

ヌメルゴン	ドラゴン	なし	HP	攻撃	防御	特攻	特防	早さ
そうしょく	うるおいボディ	ぬめぬめ	90	100	70	110	150	80
主な持ち物	こだわりメガネ、とつげきチョッキ、オボンのみ、カゴのみ、ゴツゴツメット、ハバンのみ							
主な技	りゅうせいぐん、りゅうのはどう、かえんほうしゃ、だいもんじ、10まんボルト、だくりゅう、ヘドロウェーブ、れいとうビーム、げきりん、のろい、じしん、ねむる							

特徴 {そうしょく} と高い特防からフシギバナ対策として使用したいポケモン。ただ、防御は低いので、物理耐久には期待しない方がいい。今回はフシギバナ対策としての解説をする。さて、問題が一つあり、メガフシギバナに50%以上のダメージを与えるのが難しいので、普通に戦っていたら「こうごうせい」メガフシギバナに押し負けること、「ヘドロばくだん」4発でH252振りのみのヌメルゴンは倒れる確率が高いこと。特殊型の方が技的にも種族値的にも使いやすいので、メガフシギバナに勝つ方法は、[ひかえめ]C252振り『こだわりメガネ』『りゅうのはどう』2発で突破(ただし、H252振りメガフシギバナは突破可能だが、それより特防を上げていると、「かえんほうしゃ」でないと無理)、もしくは[ひかえめ]C252振り「だいもんじ」2発で突破、を推奨する。「のろい」型はフシギバナ対策になるようで、「ヘドロばくだん」を考えると危なく、その上速効性がないので紹介はするもののお勧めしない。物理なら『こだわりハチマキ』の方がまだいいかもしれない。1対1がさほど弱い訳ではないが、基本的には耐久を活かして後出ししていくポケモンなので、水ポケモン・電気ポケモン・草ポケモンに弱いポケモンと組むとよい。特に『こだわりメガネ』の場合は火力がかなり高く、ファイアローと組んだ場合に相手の消耗は早い。

対策 基本的には特殊型が考えやすいポケモンなので、『こだわりメガネ』での大火力を一番に警戒して戦うのがよい。耐久も耐性が優れて、中速で、火力も攻撃範囲もそれなり、という特徴から苦手な相手は苦手だが得意な相手はとても得意というポケモン。物理型についてはあまり対策をしていなくても、1対1で適当に潰して勝つことも多い上に、物理耐久が案外高くないので「のろい」を使われてもどうにかなりやすい。それより「のろい」型を前提に動いて「のろい」読みでサザンドラを後出ししたら、普通に「りゅうのはどう」を撃ってきて倒れる、という方が怖いので、「のろい」が有り得るからといって焦らない方がいい。あまりに苦労するようであれば、構築にフェアリーを入れて、更にフェアリーを後出ししやすい工夫をしていきたい。例えば、草ロトム→トゲキッスと交換するとヌメルゴンに交換際に『こだわりメガネ』『ヘドロウェーブ』を撃たれることが濃厚だが、フシギバナ→マリリと動くと、『こだわりメガネ』『10まんボルト』『ヘドロウェーブ』を受ける頻度はそれよりは下がるだろう。ただ一致技がドラゴンしかないとはいえ、特殊耐久が高い上に技範囲も広いので、特殊フェアリーでの殴り合いはある程度の被害も覚悟した方がよい。またそもそもヌメルゴンに苦労する場合は、構築自体が低速のポケモン中心になっている恐れがある。中速の自分より遅いポケモンには強気に攻められる典型的なポケモンなので、構築全体の素早さや火力を見直していてもいいだろう。特に物理火力が高いポケモンがいれば、ヌメルゴンを押し切れることは多い。サザンドラとは似た面もあるので、ヌメルゴンに苦労する場合はサザンドラ対策が出来ているかも見直した方がよい。

メガネ型	そうしょく	HP	攻撃↓	防御	特攻↑	特防	早さ	性格
こだわりメガネ		191	xx	91	176	170	109	ひかえめ
りゅうせいぐん	りゅうのはどう	かえんほうしゃ			ヘドロウェーブ			

メガクチートを「かえんほうしゃ」一撃、『こだわりハチマキ』ファイアロー「ブレイブバード」耐え、残り素早さ。耐久を落として素早さを120程度まで上げるのもあり。『こだわりメガネ』以外で、『ハバンのみ』『とつげきチョッキ』『オボンのみ』を持たせてもいいが、そうなるとフシギバナを2発で倒すためには「だいもんじ」にする必要がある。フシギバナの「ヘドロばくだん」を3発しか耐えないために、フシギバナとの対面に余裕がないことが大きな欠点。

鈍い型	そうしょく	HP	攻撃	防御	特攻↓	特防↑	早さ	性格
カゴのみ、ラムのみ		197	152	91	xx	187	100	しんちょう
げきりん	じしん	のろい			ねむる			

特攻151程度のメガフシギバナの「ヘドロばくだん」4発耐えと、HP187 防御165程度のメガフシギバナなら、「のろい」1回からの「げきりん」2回、「のろい」4回からの「げきりん」1回で大抵は倒せるという配分。特攻がこれより高いメガフシギバナには「ヘドロばくだん」4発で倒されてしまう上、4発も攻撃を受けたらどこかで急所を受ける確率が高いので、あまり悠長にする前提だと危ない。攻撃無振りでも「のろい」2回からの「げきりん」2発でメガフシギバナは倒せるので、攻撃無振りでも残りを防御に裂いたりしてもよい。『こだわりハチマキ』を持たせる場合も、同じ配分でよいだろう。